



No.245
2020.1.5

四季報

発行
藤沢探鳥クラブ
〒251-0038
藤沢市鵜沼松が岡 5-13-13
藤山方 0466-25-1817



白いズメ（2019年11月境川遊水地）撮影：本田 英昭

<1月例会>

1月19日（日）

早戸川林道探鳥会

（平坦）

※雨天中止

寒いけど、宮ヶ瀬湖畔の早戸川支流に鳥を探しに行きましょう。ベニマシコ、カヤクグリ、ヤマセミ、猛禽類（ノスリ、ミサゴなど）などが、観られるかも。なお、トイレは、宮ヶ瀬バス停以外早戸川林道にはありませんのでご注意ください。

集合 小田急線 本厚木駅中央改札口 8:30 神奈中バス 5番乗場 宮ヶ瀬行き 8:40 に乗車
※小田急線の方は、各駅で購入できる「宮ヶ瀬ダムハイキングパス」が便利です。

持ち物 観察用具、お弁当、飲み物、雨具等

解散 現地、宮ヶ瀬ダムバス乗り場 14:00 頃

担当 中村 0467-52-9043 青山 0466-87-2489

<2月例会>

2月16日（日）

酒匂川探鳥会

（平坦）

※雨天中止

酒匂川の探鳥会を行います。台風19号で川の流れが変わりましたが、河辺の小鳥、サギ、カモ類を探しに行きましょう。川風が冷たいので防寒に気を付けてください。

集合 JR藤沢駅改札口 8:05

8:15 発 熱海行先頭車両乗車

（参考）戸塚 8:05 → 大船 8:10 → 辻堂 8:19 → 茅ヶ崎 8:23 → 鴨宮 8:45 着

持ち物 観察用具、飲み物、弁当、雨具、防寒具

解散 現地 14:00 ごろ

担当

谷 0466-34-0381 中村 0467-52-9043

新年あいさつ

藤山 素子

令和になり初めて迎える新しい年、明けましておめでとうございます。

昨年11月に藤沢探鳥クラブは無事40周年を迎えることができました。仲間があってクラブがあります。先輩たちの築いてこられた礎とご指導があって今日があります。

しかし40年という年月が流れ、鳥たちの住む環境は大きく変わりました。地球温暖化が顕著に現れ始め、スウェーデンの高校生グレッタさんをはじめ温暖化に危機を感じる人々が世界中に拡大しています。私たちも、鳥の出現の推移をみればその大きな変化に気付きます。

探鳥会で「鳥があまり見られなかった」ことから一歩進み、鳥たちそして私たちの生活を守るために何ができるかを令和の年に考え、できることから実行し、過ごしてまいりたいと思います。

川名通年探鳥会報告

11月3日(日) 晴 8:05~10:55

嶋岡 章

曇りで少し肌寒い日であったが、参加者は20人くらい。東奥田公園では上空に彩雲が現れ幸先いい？新川名橋では、ヒメアマツバメが上空だけでなく、橋の下も飛び交う。イワツバメじゃないのに。カワセミも現れる。参加者が多いのに喜んでか鳥たちも大サービス。冬鳥のカ

モはまだ少ないが、オオバンは帰ってきた。まだ落ち着かないのか川面を飛ぶところを見た。ジョウビタキ(♂)は、我々のいる岸の下で枯枝に止った。近すぎて双眼鏡が合わせにくい、贅沢な悩み。鳥が出る度に足が止まり、リーダーには「次に行くよ」と度々声を掛けられる。ポツリと雨が当たったが直ぐに止み楽しい探鳥会でした。

見聞きした鳥 ハシブトガラス、ハシボソガラス、ハヤブサ、シジュウカラ、スズメ、メジロ、カワセミ、オオバン、ハクセキレイ、ヒヨドリ、モズ、コサギ、アオサギ、ウグイス、ジョウビタキ、ムクドリ、ダイサギ、トビ、キジバト、カルガモ、イソヒヨドリ、ヒメアマツバメ、キセキレイ、カワウ、ヒドリガモ、カワラヒワ、ユリカモメ、ハシビロガモ、アオジ、チョウゲンボウ、エナガ、セグロセキレイ(32種) 参考 ドバト、ノバリケン、ガビチョウ、アヒル(マガモモドキ)(4種)

参加者 城殿博、青山喜行、吉澤三郎、石井浩子、吉野恵子、菅谷芳雄、秋山孝、大石正子、谷誠一、佐藤武、飯島秀子、福田修子、森静子、高橋和也、大山厚子、小林弘子、橋本孝、小室信幸、嶋岡章、藤山素子(20名)

表紙写真説明(2019.11.27撮影)

境川遊水地公園近くの畑に沢山のスズメが居る中で、一羽だけ『白いスズメ』が居ました。11月10日に見つけられ12月4日までみられました。それ以降は見られません。白いスズメが居なくなってちょっと寂しい。

本田 英昭

12月1日(日) 曇 8:00~11:00

吉野 恵子

師走初めの冷たい風の中、なかなか小鳥にめぐり会えず、川にアオサギ、ヒドリガモを観ながら歩みを進めて行きました。オオバン側に何か小鳥がいるかな?と思った瞬間飛び立ってしまい残念と思った時、大きな鳥が姿を現しました。私には名前も分からぬ鳥ですが皆さんの「チョウゲンボウ」という声に双眼鏡を覗くと、飛び立った小鳥を狙っていたのか低空飛行のお蔭で、チョウゲンボウの羽の模様まで見る事が出来ました。

川名谷戸の池ではカワセミの美しい深緑の羽が真っ直ぐに飛ぶ姿を肉眼で確認出来、とても感激しました。

雨の予報が時折陽も差し、天気にも恵まれ27種の野鳥と出会い探鳥会を終えました。

見聞きした鳥 スズメ、ヒヨドリ、カワラヒワ、ジョウビタキ、シジュウカラ、ヤマガラ、トビ、チョウゲンボウ、アオサギ、カワセミ、オオバン、ヒドリガモ、メジロ、ハクセキレイ、モズ、イソシギ、イソヒヨドリ、ハシブトガラス、カワウ、ユリカモメ、キジバト、ハシボソガラス、ウグイス、アオジ、ツグミ、コサギ、ムクドリ (27種)、参考 ドバト、ノバリケン、コジュケイ、アヒル (マガモモドキ (4種))

参加者 吉野恵子、藤本悦朗、城殿博、谷誠一、佐藤武、福田修子、大石正子、石井浩子、藤山素子、嶋岡章、青山喜行、菅谷芳雄、橋本孝 (13名)

例会報告

渋沢丘陵探鳥会

11月17日(日) 9:30~15:15 晴れ

藤山 素子

前日からの好天に恵まれ、紅葉にはまだ少し早かったが秋の澄んだ空気の中歩き始めた。林道の坂を上ったり下ったりが続いたが、道端ではカラスウリ、ガマズミ、サネカズラ、ヤブコウジなどが鮮やかな色の実を付けていて目を楽しませてくれた。羽が傷ついたアサギマダラが飛ぶ姿も見られた。杉林からはカケスの声、コナラなどの林からはカラ類、湿地の草原ではホオジロ類が見られた。最近注目されているイソヒヨドリの内陸部への進出が海岸線から直線で10km離れている当地でも確認できた。無人販売所でフェイジョアという果物があり見ていたら試食させてくれ数人がお土産として買い求め、少し長時間にはなったが無事帰路に就いた。

見聞きした鳥 メジロ、ノスリ、カワラヒワ、シジュウカラ、ヒヨドリ、アオゲラ、ヤマガラ、ダイサギ、ツグミ、トビ、モズ、コゲラ、ウグイス、ハシブトガラス、スズメ、ホオジロ、エナガ、カケス、ハクセキレイ、ジョウビタキ、ホオアカ、カシラダカ、イソヒヨドリ、ムクドリ、アオジ、キセキレイ、タカ SP (27種)

参加者 嶋岡章、酒井進、城殿博、佐藤武、吉澤三郎、谷誠一、野崎直子、本田英昭、青山喜行、藤山素子 (10名)

境川遊水地探鳥会と忘年会

12月15日(日) 晴れ 8:45~11:35

青山 喜行

六会日大前に集合し境川へ移動し、最初の俣野遊水地では遠いながらもゴイサギ、キジなど、次の下飯田遊水地ではたくさんのカワウ以外にカルガモ、カイツブリ、オオバンなど、最後の今田遊水池ではヨシガモ、オカヨシガモ、ハシビロガモなど、記録が忙しいほどの41種を観察、今田管理センターに立ち寄り野鳥の写真展を見て、忘年会場の海湘丸へ移動した。

見聞きした鳥 カワセミ、ヒヨドリ、スズメ、イソシギ、アオサギ、タシギ、キセキレイ、モズ、ツグミ、コサギ、カルガモ、セグロセキレイ、カンムリカイツブリ、ゴイサギ、キジ、ダイサギ、カイツブリ、コガモ、ヨシガモ、バン、カワウ、ジョウビタキ、アオジ、ムクドリ、ホオジロ、トビ、オオバン、ハシビロガモ、シジュウカラ、オカヨシガモ、キジバト、ハジロカイツブリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ハクセキレイ、カワラヒワ、メジロ、イカルチドリ、マガモ、ウグイス、ヒドリガモ (41種)

参加者 本田英明、菅谷芳雄、石井浩子、城殿博、吉澤三郎、嶋岡章、酒井進、酒井直美、谷誠一、飯島秀子、藤山素子、大石正子、森静子、青山喜行、小室信幸、佐藤武、秋草幸子、水越喜代蔵、大山厚子 (19名)

江の島探鳥会

11月8日(金) 晴れ 8:35~12:00
谷 誠一

今日は立冬です。空は雲一つない青空、富士山頂上の雪が綺麗でした。

カンムリカイツブリ 2羽が、江ノ島漁港周りを、餌を捕りながら河口の方へ移動。岩場で餌を啜ったアオサギに、トビが頭上から襲い掛かりましたが、嘴を動かさ何も無かった様に前を向いていました。多分餌はとられなかったのでしょう。

メジロ 50羽以上の群れが島から腰越方面へ飛んでゆくのを見ましたが、異動の季節なのでしょう。ハヤブサが北側の島はるか上空を、青空を満喫する様に優雅に旋回をしている。ハイタカが、西から鎌倉方面へ向かう。渡りが続いているようだ。龍野ヶ岡自然の森、倒木通行止めは、クリスマスまでに解除され開通予定。

見聞きした鳥 ハクセキレイ、アオサギ、コサギ、トビ、ハヤブサ、ハイタカ、アオジ、ジョウビタキ、カンムリカイツブリ、ユリカモメ、ウミネコ、セグロカモメ、ヒヨドリ、メジロ、ウグイス、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヒドリガモ、コガモ、イソヒヨドリ、カワウ (22種)

参加者 城殿博、吉澤真弓、佐藤武、野崎直子、大石正子、秋草幸子、国府方幸子、藤山素子、高橋和也、谷誠一 (10名)

12月13日(金) 曇り 8:35~11:40
谷 誠一

天候は曇りで気温が10度以下、それに風が強く、指がかじかみ図鑑のページをめくるのに手こずりました。弁天橋河口にカワウ 20羽の群れ、ホシハジロ、オオバンが、数羽ずつ固まって居ます。3日前に江ノ島港にクロガモが居るとの話で、探しましたが渡りの途中か見当たりません。ハジロカイツブリ、ヒドリガモとカモ

類が多くなってきました。今年は普段居ない水鳥が来ています。

島の中は、台風で折れた木の整備が進んでいますが、鳥の鳴き声がありません。すべてが、1羽か2・3羽の単独行動で探すのに苦労した1日でした。

見聞きした鳥 ウミネコ、カワウ、ヒドリガモ、ハクセキレイ、ユリカモメ、トビ、ハジロカイツブリ、スズガモ、アオサギ、オオバン、ヒヨドリ、ジョウビタキ、カワラヒワ、イソヒヨドリ、メジロ、シジュウカラ、スズメ、キジバト、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ホシハジロ(21種)(外来)ドバト

参加者 城殿博、大石正子、秋草幸子、吉澤真弓、谷誠一(5名)

遠藤笹窪谷観察会

11月30日(土) 晴 9:00~12:00

谷 誠一

今冬一番の寒い朝でしたが、久しぶりの探鳥会で懐かしい人、珍しい人が沢山参加され出発前から興奮しました。9月から都市公園工事区間と柿林の伐採で更地になった所が有り餌場が無くなり心配しました。鳥に詳しいEさんが、ベニマシコを見つけましたが、人の気配がすると奥へ奥へと飛び去りました。最後は、慶応大学の鴨池でカモの多く中で一羽のヨシガモを見つけ素晴らしい探鳥会でした。

見聞きした鳥 ヒヨドリ、コゲラ、ハシブトガラス、ツグミ、モズ、ダイサギ、ハクセキレイ、メジロ、ホオジロ、トビ、カシラダカ、アオジ、シジュウカラ、ベニマシコ、カケス、キジバト、ジョウビタキ、シメ、チョウゲンボウ、ノスリ、アオサギ、コガモ、ヒドリガモ、マガモ、オオ

バン、カルガモ、ヨシガモ、スズメ、カワラヒワ、ウグイス(30種)

参加者 大山厚子、実野悦子、浅野牧子、西野左由利、大橋温子、蓑宮康美、横田すえ子、秋草幸子、江面祐一、嶋岡章、谷誠一(10名)

新林公園の山道を歩く会

11月12日(火) 9:05~12:15 晴れ

富岡 幸生

前日の雷雨が嘘のように晴れ上がった朝、第二火曜日で新林公園を歩く会があると思い出し、双眼鏡とカメラをザックに詰めて急ぎました。集合場所の藤棚の下から運動公園にあがる坂道は先日の台風で木が倒れて通行止めとなっていて、階段を踏みしめるように登り広場でケンポナシを探したものの今日はありません。展望台で富士山を一望し、急な坂道を一步一步あえぎながら登ってベンチで一休み。ふと前の方を見ると5センチはあるスズメバチが数匹満開



ツチグリ 富岡撮影

のヤクシソウの間を飛び回っています。スズメバチは黒色に寄ってくると言われるので、白っぽいヤッケを取り出し、首には白のタオルを巻いて歩き始めました。トリカブトの群生地はすっかり冬枯れですが、小さい山トリカブトが2, 3本咲いています。中間の休憩地の少し手前で右手の土手を見ると真っ白な大きなツチグリがありましたので写真をぱちり、休憩地で水を飲み持参のお菓子など食べて小春日和の日光浴を楽しみました。クマガイソウの群生地も枯れ草に覆われています。獣の落とし穴へ向かう気持ちよい尾根道からは木の間隠れに上半分真っ白な富士山が見えます。どこから見ても富士山は綺麗なあとみんなで感嘆しながら、ヤブニッケイやシロダモ葉っぱの匂いなど嗅いだりしてやがて急な下り坂道を、気をつけながら降りて古民家に出ました。暖かい日差しの覆われた梅林では、幼い子供連れの若い母親たちがお弁当を広げていました。鳥は多くは出ませんでした。秋の日差しを浴びて森の中を歩くすばらしい一時でした。

見聞きした鳥 メジロ、シジュウカラ、ウグイス、ヒヨドリ、エナガ、トビ、アオジ、モズ、ヤマガラ、ハシボソガラス、ハクセキレイ (11

種) 外来種: ガビチョウ、コジュケイ、(クリハラリス=台湾リス)

みられた植物 サルトリイバラ、ガンクビソウ、ツチグリ、フユワラビ、マンリョウ (実)、シロヨメナ他

*10月観察会時に活発だったオオスズメバチはその場所ではほとんど見られなかった。藤沢市が注意喚起の札を立てていた。

*30周年記念植樹の柿は、落葉、落果? していた。

参加者 森静子、富岡幸生、橋本孝、藤山素子 (4名)

12月10日 (火) 晴れ 9:15~12:00

藤山 素子

昨夜の雨でたっぷり湿った地面を滑らぬように歩き始める。台風19号による倒木で通れなかった冒険広場あたりもようやく復旧が始まり、そのせいか鳥の声もメジロのほかはあまり聞こえない。クリハラリス (=台湾リス) だけがあちこちで活発に動き回っている。

北風をもろに受けた樹木はそのまま朽ちていくのか? その中でモミジが存在感を主張して美しかった。紅葉は今が盛りか?

山道ではオニシバリ (=ナツボウズ) が青々と葉を伸ばし、昨夜の雨粒が葉上でまんまるく

自然の声

年	月	日	時間	場所	報告者	観察内容
2019	11	2	11:00頃	渋沢丘陵	藤山素子	ミヤマホオジロ♂1 繁茂した低木上を移動 (谷さんと下見時に会った)
		3	8:43	鵜沼海岸駅 上空	藤山素子	14羽のオナガの群れ通過 その後も数羽が東→西へ通過
		11	8:00頃	鵜沼松が岡5	藤山素子	オオタカ1 東→西、羽ばたいてスーっと 通過

輝いていた。ガンクビソウも生き生きと咲いていた。

見聞きした鳥 メジロ、シジュウカラ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヒヨドリ、エナガ、コゲラ、アオゲラ？（声）、スズメ、トビ、ツグミ、アオジ、ウグイス（13種）

参加者 田中美智子、森静子、藤山素子（3名）

運営委員会報告

運営委員会では、下記の議題について討議されました。

11月3日 四季報244号講評、行事結果、次の行事確認、来年の講演会について、40周年記念について等

12月1日 四季報245号について、忘年会について、行事予定・結果確認、40周年記念クリアファイルの最終案検討

行事等案内

川名通年探鳥会 毎月第一日曜日

2月2日（担当：藤山、未定）

3月1日（担当：橋本、未定）

集合時間 8:00 ※雨天中止

集合場所

JR 藤沢駅南口名店ビル前地下道入り口付近

江の島探鳥会

毎月第2金曜日 ※雨天中止

1月10日（金）・2月14日（金）

集合 8:30 解散 12:00頃

集合場所

江の島弁天橋を渡った左の公園藤棚の下

連絡先 谷 0466-34-0381

遠藤笹窪谷観察会

1月25日（土） ※小雨中止

1月になりました。探鳥会を行います。冬鳥シメ、モズ、ノスリ等が来てます。多くの方の参加を、お待ちしております。

集合場所 慶応大学バス停向 スルガ銀行前

集合9:00 解散 12:00 スルガ銀行前

担当 谷 TEL 0466-34-0381

新林公園の山道を歩く会

毎月第2火曜日 ※雨天中止

1月14日（火）・2月11日（火）

集合 9:00 新林公園パーゴラの下

解散 12:00頃 同上

連絡先 橋本孝 0467-85-6077

◆ガン・カモカウントにご協力ください

引地川河口からしろした橋（小糸川合流点）迄、飛来しているカモ類をカウントします。結果は日本野鳥の会神奈川支部へ報告いたします。

日時：1月18日（土）

雨天時1月23日（木）※244号から変更

集合：8:15 小田急線鶴沼海岸駅 8:30頃引地

川河口（R134 鶴沼橋歩道橋下）

解散：11:30頃 引地川しろした橋

担当&連絡先 藤山（TEL&FAX0466-25-1817）

E-mail motoko-f@jcom.home.ne.jp

★番外 渡良瀬遊水地探鳥会のご案内★

昨年に引き続き今年も現地ヨシ焼(3月21日)前の渡良瀬遊水地を訪ねましょう。広大な遊水地ですが平坦な舗装道の一部をカモ類、猛禽類、冬鳥等を探しながら歩きましょう。

日時 2月24日(月・祝日) ※雨天・荒天中止(前日19:00に決定)

集合 JR藤沢駅改札7:00 集合7:09 発東海道線上野東京ライン宇都宮行最後尾車両乗車(直通)栗橋駅下車(乗り換え)東武日光線柳生駅下車9:22着予定 **解散** 東武日光線柳生駅15:00頃を予定※着発駅はそれぞれ一駅変更の可能性あり 交通費:JR東日本おとくな切符「休日おでかけパス」2,720円+東武400円休日おでかけパスは指定席券売機で購入できます。

持ち物 観察用具(プロミナがあると便利)、弁当、飲み物 風をよける場所がほとんどありません。防寒対策を十分に!

担当・参加連絡先 藤山 (0466-25-1817)
motoko-f@jcom.home.ne.jp

年会費について

年間 二千円です。納入されるときにはお間違えないようにお願いします。

ニュース

☆2020年8月23日(日)講演会☆

2015, 2016年に引き続き講師は樋口広芳先生がお引き受け下さいました。

場所は昨年と同じ市民会館小ホールです。

今年のご予定に入れ、お誘いあわせの上是非ご参加ください。

藤沢探鳥クラブ連絡先等

藤山 素子 0466-25-1817

会費振込先 郵便為替口座番号

00230-2-38355 藤沢探鳥クラブ

郵便局以外の銀行から振り込む場合は、

ゆうちょ銀行029店 当座0038355

フジサワタンチョウクラブ

あけましておめでとうございます

今年の冬は寒暖の差が激しいようです
体に気をつけて冬鳥を見に行きましょう

投稿先を下記します

皆様のご協力をお願いします

嶋岡 章(原稿)

〒251-0052 藤沢市藤沢545-72-401

e-mail: akiras.shimaoka@gmail.com

電話/FAX 0466-50-5816

青山 喜行(写真)

〒252-0816 藤沢市遠藤930-5

e-mail: aoyama-y@jcom.home.ne.jp

藤沢探鳥クラブのHP

探鳥クラブのホームページを作成しました!
アドレス; <https://fujsbwc.jimdofree.com/>

お一言、連絡先から感想をお送り下さい。会員の方で何人の方が見る事が出来るか知りたいたいと思っています。消費税も10%になり会の運営も厳しくなっています。今後会報を電子化する事を検討すべきかも知れません。(嶋岡)